

東北ダンブ



【発行】全日本建設交通一般労働組合(略称・建交労)東北ダンブ支部
〒963-8025 郡山市桑野2-3-2
建交労福島ダンブ内
2024年5月1日発行 NO.23 Tel024-933-4511 fax024-921-1868
Email : fukusimadanpu@mtj.biglobe.ne.jp

これで単価を上げられない訳はない！

現場で働く仲間には「難しい話は聞きたくない。結論はどうなんだ」と、せっちな人が一定数います。しかし、世の中は「上を向いて口を開けていれば、ぼた餅が転がり込む」ほど簡単ではありません。昨今、1\$ = 157 円などと、異常な円安が続いています。円安は、軽油や食品などの値上げなどに直結しますから、重大な出来事です。

円安を抑えるためには、日銀の長期金利を上げていく事が一つのテーマです。長期金利を上げるためには、労働者の賃金を上げる事が大前提です。分かり易く言うと、労働者の賃金を上げないと、円安に歯止めをかける事は困難です。

このため、国土交通省は、ダンブなどの労働者にも「ピンハネをしないで、まともな運賃を支払え」と、躍起になって元請などに訴えています。3月末には「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を公表しました。

この「指針」を分かり易く解説すると「労務費については社長が責任を持つこと」「ダンブから値上げ要請がなくとも、会社側から値上げについて切り出すこと」「金額のやり取りは、公表されている資料に基づいて行うこと～ダンブの場合8万円/比嘉公表資料」「ダンブからの値上げ提案を受け入れない場合は、正確な理由を示すこと」などです。

上記の事は、これまで建交労全国ダンブ部会が元請とやり取りして来たことであり、建交労の活動に明確なお墨付きを与える様な「指針」です。国交省がここまで明確にしている訳ですから、これで単価を上げられなければ、建交労幹部が余程「ヘボ」だという事になります。新年度は、全ての現場で 55,000 円(税別)を実現させます。組合幹部が頑張れる最大の力の源泉は、組合の仲間の団結です。



裏金 自民議員は非課税



リンゴの花

組合窓口の自動車共済に入っていて良かった

組合員から1本の電話が入った「現場でダンブが故障し自走できない」と加入している自動車共済が使えるかどうかの確認であった。本人は少し不安そうな様子、「大丈夫です。ロードサービスの超過特約に入っているので100万円まで対応可能」と伝え、ロードサービスの連絡先を伝えた。

組合員からは、「ロードサービスに電話をしたら1時間くらい待つことを告げられたが、20分程でレッカー車が到着、スピーディーな対応で本当に助かった。組合窓口の自動車共済に入っていて本当に良かった。安心して仕事ができる」と話していた。その数日後に別の組合員から俺も組合の自動車共済に移してロードサービス超過特約を付けてくれと連絡がありました。同じ仕事仲間の組合員からだった。

ロードサービス特約は自動セットされますが補償額は15万円が限度になっている。超過特約は15万円の限度から100万円までの補償拡大です。レッカー料金は、簡単に言うと出動費+現場到着までの移動費(キロ)+現場作業費+搬送費(キロ)で算出される。超過特約の保険料は月の保険料にプラス約300円程度で付帯することができます。

(せいぜい年間3,600円の掛金アップ)

“万が一”のためにロードサービス超過特約をつけた「東北自動車共済」に切り替えを検討してみてもいかがでしょうか。是非ご相談をお待ちしています。

問い合わせは各専従者まで。

※一例として、米沢市から福島イズズ自動車工場までレッカー移動して約70万円の料金がかかった人がいました。

平和憲法は許さない 軍事大国化NO!

晴釣雨読(せいちようどく)
昨年三〇周年を迎えた世界遺産認定の白神は、青森、秋田にまたがり、白神から流れる川は釣リマニアに人気が高く、赤石、追良瀬、暗門が代表的な川で、いずれも素晴らしい渓相に満ち溢れて誰でも望む釣り場である。下流は鮎山女魚の生息域で、中流は鮎、山女魚、岩魚の混成でビギナーから上級者までの人気河川で、源流域は岩魚の生息域で、世界遺産認定当初、青森県、秋田県へ呼びかけて岩魚の資源を守る目的で世界遺産区域を禁漁にした。それから数十年経過した現在、岩魚の数が大幅に増加しているにもかかわらず、解禁にしないことに憤りを覚える。▼五〇代、追良瀬川釣行のため、入山申請をして追良瀬川にキャンプした時の出来事、テント場は地元の呼称「五郎三郎の滝」の前の河原▼野営時は、必ず焚火すると決めているので段取り一番が流木を集めて焚火の準備、続いて食事を作る。次はその日使った道具の手入れをした後、翌朝使う道具の準備を急ぎ片付けてしまい、寝るまでの間はいつでも変わる事が無い。夕食は一日の振り返りを兼ねた夕食晩餐会までは以心伝心である。▼この日はこれまでとは何か違う空気が漂っているのを感じていた、会話しないまま時が流れ、燃え始めの焚火の灯りが周囲を赤い炎が煌々と照らし周りが鮮明に見える、対岸に何かぼんやりだが人影のようなものが見える。無造作に目を凝らした見入った瞬間、お互い背筋がゾクツクとし、おびえて声が出せないまま目と目を見合わせる。▼対岸の木々に覆われた中に、幽かに人影が見えた。ざんばら髪に頬かぶり、やせ細った体で腰には鉈らしき物を下げ、左手には細長い木棒(槍)のようなものを担いでいる。▼お互い、地元のマタギだろと決め付け、顔を見合わせて目配せをする。気を取り直して、酒を酌み交わしてからわずかの時間が流れ人影が消えた?▼突然、木々の揺れる音と同時に、向こう岸から声が聞こえる。耳を凝らして聞くと「おくらめくらくらく、五郎、三郎出だべえ」と震え弱々しく、声を振り絞るようにして話しかけ続ける!薄気味悪さに私達は立ち上がり、対岸へ目を向けたその瞬間、ドキッ!消えた!!つい今しがたまで居たはずの人影が消えた!それから、いつとき酒を酌み交わし釣り談義をしながら食事を摂った。▼焚火の明かりがこれまでになく蒼白く幻想的に耀き、月明かりで風もなく穏やかな時が流れ、酔いも回り夜も更け、テントに潜り込み眠りに就いた。▼翌朝一番、「ゆうべ暑苦しかったが眠れたかなア?」と尋ねる、夜中に「五郎三郎三郎」と何度も、何度も、あの声が迫って、熟睡出来なかつた不機嫌な顔▼あの出来事があつた後もたびたび釣りに訪れたが「五郎三郎の滝」の前では無事故に感謝を籠め礼拝するもののテントを張つたことはない。
高橋溪峰

福島分会 組織強化に向けて班会議開く

新年度を迎え東北ダンプの方針でもある各分会内の組織構築を進めていくため、今やるべきこととして、分会役員会議を定期的に計画・実行し、地域ごと班を確立して班会議の定例化を図ることにしています。すべての組合員に部会や支部の方針、情勢を共有して組織強化をしていくことがねらいです。

4月16日に「郡山東部班」、17日に「郡山南班」の会議を開きました。

これまで2つの班の名前はあったものの定期的な会議はやられていませんでした。これは書記局の反省すべきところですが、方針に則った形で開催しました。会議の案内は、事前にハガキで知らせ役員や主要な組合員の力も借りながら仲間を集めました。開催の趣旨及び方針や情勢など提起しました。また東北ダンプの柱である「使用促進闘争」の学習では、出席者全員での読み合わせを行いました。

質疑応答では、出席率の観点から開催日時について休日前の土曜日開催の提案が出され、郡山東部班は、夜間工事で若手が欠席したため、あらためて6月1日(土)に再度開催して役員を選ぶことにしました。

郡山南班は9割の出席で事務所が埋め尽くすほどでした。班役員の選出では二つ返事で決まり、組合行事に関しても班として協力していく発言もあり活発な討論となりました。使用促進現場の配車についても一定議論を深め、話し合った内容で進めていこうと一致しました。新班長に就任した橋本さんが締めくくりに挨拶を行い、第1回の会議を閉じました。副班長には、小林さんを選びました。(写真下)



宮城班総会を開く

福島分会宮城班は4月24日の夕方、岩沼市民会館で12人が参加して総会を開き(写真上)、使用促進運動や消費税の学習もおこないました。

役員改選もおこない、布田班長、渡邊副班長、八巻副班長を再任しました。

MLB・ドジャーズの大谷翔平選手の元通訳が違法ギャンブルに手を出し、大金を大谷選手の口座から引き出したと連日ニュースが騒がしい。元通訳はギャンブル依存症との声もあり、それを知って胴元は後払いの賭けに誘導したのか…。

さて、大阪ではカジノの是非が大きな話題に…。カジノができる前に、そもそも日本人はギャンブル好きなのか、気になった。

2017年9月、新聞報道された「ギャンブル依存症が疑われる者、320万人」。ターの研究グループ間まとめだった。先ギャンブル依存率、回る。

日本でギャンブル約8割はパチンコ。日本の場合、町があるという特殊の「遊技人口」はここ下に減少。それなの円から19兆5400えるのが1人当りの年間約50万円から上に膨らんだ。

もちろん公営ギャンブル馬では最高払戻金投票すら誕生した。

さらに以前は禁止されていた学生の投票も可能、CMも流し放題。子連れ入場も促進されている。

カジノ問題にかかわらず、日本はすでに世界にも例をみない「ギャンブル大国」なのだ。そして、ギャンブルの少ない場面で戦前のフィクサーが絡み、自民党政権がそれをサポートしてきたのだ。闇は深い。

社会福祉法人「野の花福祉会」 飯田光徳

ギャンブル大国320万人が依存症

これは久里浜医療センターによる全国調査の中進諸国の人口当たりの平均2.3%を大きく上回る。

依存症が疑われる人のパチスロによるという。どこにでもパチンコ店な環境がある。パチンコこ20余年で3分の1以上に市場は15兆3000億億円へと拡大。これを支「遊戯費用」の増加だ。約217万円へと4倍以上

ンブルも同じ傾向だ。競額6億円が売り文句の

全国ダンプキャラバン 東北行動

7月 8日(月)福島、山形
9日(火)宮城
10日(水)岩手
11日(木)秋田
12日(金)青森

例年のようにキャラバン要請行動を上日程で計画しています。

国交省の出先事務所や県などに単価引き上げ、使用促進措置の徹底などを申し入れます。

詳細は後日お知らせします。



建交労共済会 2023年度
拡大キャンペーン
いざ!に備えよう
実施期間
2023年9月1日
～
2024年6月30日

◆ 一例 ◆
新規に組織共済に加入した組織に
→ 月額掛金3ヵ月分の還元
組織共済に継続して加入する組織に
→ 純増人数×1,000円
個人セット共済に新規加入
→ 個人に5,000円分の商品券
プラス組織に5,000円

詳しくは【建交労共済会】へ
03-3360-8021 info@kenkou.or.jp

レジ前のタッチの多さに汗が出る

